

高速OCRスキャナとして初めて省エネルギー基準をクリアするとともに、 高速処理と高精細画像入力を実現したOCRスキャナ「HT-4155」の販売開始

日立製作所 情報・通信グループ(グループ長&CEO:古川 一夫、以下 日立)は、このたび、高速OCRスキャナとして初めて待機時の消費電力を12W以下に定める省エネルギー基準をクリアするとともに、従来機(HT-4138)比で約2倍の高速読み取り処理と、最高600dpiの高精細画像入力を実現したOCRスキャナ「HT-4155」を製品化し、11月6日から販売開始します。本製品は、基幹業務での帳票入力利用にも応える高精度な文字認識を備えたOCRソフトウェア「Friendly-OCR」とセットで販売します。

今回提供する製品の主な特長は以下の通りです。

<本製品の主な特長>

1. 待機時の消費電力を12W以下に抑え、業界で初めて低電力モードを搭載

- ・ 待機時の消費電力を動作時(約600W<両面タイプ>)の2%以下に抑え、高速OCRスキャナとしては業界で初めて国際エネルギースタープログラムに定めるスキャナの省エネルギー基準(12W以下)をクリアし、グリーン購入法にも適合しています。

2. 業界トップクラスの高速読み取りを実現

- ・ 長さ74mm、活字数字10字、高速モード時:従来機比約2倍の約550枚/分
- ・ A4横長帳票・手書き数字300字、標準モード時:従来機比約1.5倍の約195枚/分

3. 600dpiの高精細画像入力が可能

- ・ フルカラー画像を含めたさまざまな画像を最高600dpiまでの高精細入力が可能です。

4. OCR処理用画像と画像処理を目的とする2種類の画像を同時に入力可能

- ・ 文字認識のOCR処理用画像に、文書ファイリングや画像処理などを目的とするハーフトーン画像やカラー画像が混在していても、入力方法を個々に設定することで、同時に3種類の画像を入力できます。

5. 帳票の二枚送りや重複処理を防止する機能を強化

- ・ 紙の厚さが大きく異なる帳票や帳票上の印刷内容の影響を受けない「超音波センサ式」をサポートします。異なる種類の帳票が混在して入力する際においても、本センサで帳票の隙間の空気層を検出することにより、二枚送りによる未処理帳票の発生を防止できます。
- ・ 帳票の重複処理などを防止するナンバリング印字を帳票の表面だけでなく、裏面でも選択可能としました。これにより、写真やイラスト画など、表面を汚したくない文書などにもナンバリングを利用する事ができます。

6. OCR スキャナでは初めての USB2.0 高速インタフェースを実現

- ・ SCSI インタフェースなどを別途準備する必要がなく、また、面倒なドライバ設定も自動的に行われますので、セットアップ作業の効率を大幅に向上できます。

新製品の価格・出荷時期

製品名	価格	出荷時期
OCR スキャナ「HT-4155」	930 万円～	2003 年 12 月末

OCR スキャナ「HT-4155」と OCR ソフトウェア「Friendly-OCR」のセット価格。上位 PC の価格は含みません。

他社商品名称等に関する表示

- ・ Windows は米国 Microsoft Corp. の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ その他、記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

製品ホームページ

「OCR プロダクツ」関連ホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/ocr/>

本件に関するお問合せ先

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ

RAID システム事業部 事業企画本部 販売企画部 【担当:安藤】

〒140 - 0013 東京都品川区南大井六丁目 26 番 3 号 大森ベルポート D 館

電話 : 03 - 5471 - 2201 (ダイヤルイン)

以上

添付資料

OCR スキャナ「HT-4155」の機能・仕様

< > : オプション機能 「 」 : オプション名称

項 目		HT-4155(床置)	
		片面タイプ(28型)	両面タイプ(48型)
読取速度*1	最高速度(長さ74mm帳票・活字数字10字)(高速モード時*2)	約550枚/分	
	A4横長帳票・手書き数字300字(標準モード時)	約195枚/分	
帳票寸法(幅×長さ)*3		52×74mm～305×420mm	
ローテーション読取		可能(左右90°)	
帳票紙質	用紙の種類	OCR用紙/上質紙/普通紙/再生紙/シーリングはがき	
	ノーカーボン紙	A、C紙<B紙「ノーカーボンB紙送り」>	
裏カーボン紙		<可能「裏カーボン紙送り」*4>	
紙厚	坪量(連量)	41～209g/m ² (35～180kg連量)	
読取文字数	最大文字数/行	最大136字/行(手書き、活字)	
	最大行数/帳票	最大80行/帳票	
	最大文字数/帳票	最大6,000文字/帳票	
画像入力		可能(部分画像/全体画像)	
入力精細度	OCR処理用画像	200dpi(線分を均一化処理された画像)	
	イメージ処理用画像 OCR処理用画像と同時に採取。	<100dpi/150dpi/200dpi/300dpi/400dpi/600dpi 「表マルチセンサ機構」*5>	
2値画像	ハーフトーン	<可能(64階調)「表マルチセンサ機構」*5>	
多値画像	グレースケール	<可能(256階調)「グレースケール画像入力機構」*6>	
	フルカラー	<可能(RGB各8ビット)「カラー画像入力機構」*6>	
イメージ処理用画像の2面採取		<可能「表画像入力拡張機構」*6*7> 2値画像と多値画像の同時採取が可能。	
ドロップアウトカラー対応		赤/青/緑切替	
多色刷り帳票		<可能「マルチドロップアウト機構」*6>	
筆記用具		鉛筆やOCR用ボールペンのほか、一般ボールペン(黒)や水性ボールペンなど	
異種帳票の一括混在入力		可能 大型/小型、厚紙/薄紙帳票およびOCR帳票/非OCR帳票(画像入力)の混在入力が可能。*8	
ナンバリング	表面	最大20桁(1ヵ所印字)/最大16桁(2ヵ所印字)	
	裏面	<可能「裏面ナンバリング機構」> 印字仕様は表面と同じ。表面との同時印字は不可。	
	特殊マーク印字	可能 ナンバリング領域が考慮されていない帳票の二重読み取り防止用。利用に際しては速度制限あり。	
二枚送り検出	透過光式	可能	
	変位センサ式	<可能「機械式紙厚検出機構」>	
	超音波センサ式	<可能「超音波式重送検出機構」*9>	

ホッパ容量		約 100 mm (70 kg 連量にて約 1,000 枚) 大型帳票利用時は、帳票セット枚数を 200 枚以下に制限。	
帳票継足し		可能*10	
スタッカ容量	アクセプト用	約 60 mm (70 kg 連量にて約 600 枚) × 5 スタッカ 帳票の種類別分類排出が可能。	
	リジェクト用		
筐体寸法 (幅 × 奥行 × 高さ)		約 1,040 mm × 約 495 mm × 約 1,135 mm	
質量		約 150 kg	
消費電力	動作時	約 540W	約 600W
	低電力モード時	12W 以下 (国際エネルギースタープログラム < スキャナ基準 > 対応)	
発熱量		約 1,944kJ	約 2,160kJ
接続仕様		USB2.0 (High-Speed)	

*1: 読取速度は、上位システムの性能によって変化します。本性能は、Pentium4 プロセッサ (2.4GHz) 搭載時の値です。
また、弊社テスト帳票による測定値です。

*2: ターンアラウンド帳票など、比較的小型で数字読取りのみの場合、高速モードを利用できます。

*3: 74 mm 未満の小型帳票利用に際しては、ご相談ください。

*4: 「裏カーボン紙送り」には、ノンカーボン B 紙送りの機能も含まれています。

*5: 両面タイプでは、「裏マルチセンサ機構」も必要に応じて選択できます。

*6: ご利用に際しては、「表 / 裏マルチセンサ機構」が搭載されている必要があります。

*7: 両面タイプでは、「裏画像入力拡張機構」も必要に応じて選択できます。

*8: 混在入力のご利用に際しては「機械式紙厚検出機構」または「超音波式重送検出機構」の搭載が必要となります。

*9: 「超音波式重送検出機構」のサポート時期は、2004 年 6 月となります。

*10: A4 以下の帳票でのご利用を推奨します。

[他社商品名称等に関する表示]

・Pentium は米国 Intel Corp. の登録商標です。

・その他、記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
